

教 科	美術	学 年	3 年	時間数	1 / 週
使用教科書 副 教 材	<ul style="list-style-type: none"> ・美術 2・3 下 学びの探求と未来（日本文教出版） ・美術 表現と鑑賞（開隆堂） 				
学習の目標					
<p>◆ 美術科の授業を通して養う力と態度 ◆</p> <p>(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p> <p>【題材の目標】</p> <p>1. 針金生物</p> <p>(1) 針金を用いて生きものを制作する</p> <p>(2) 針金・ペンチ等の道具の扱い方を習得する</p> <p>(3) 立体的な表現方法を学ぶ</p> <p>2. 卒業制作「15歳の過去・現在・未来」</p> <p>(1) 1・2年次に習得したモダンテクニック等の技法を活用し、制作する</p> <p>(2) 自画像を発展させ、自分を具体的・抽象的に表現する</p> <p>(3) 最後に自分のマークをデザインし、ハンコを制作・作品に押印する。</p>					

